

2022年12月23日

CVCによる出資と事業提携に関する覚書締結 スペースワン株式会社との共創を開始

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：木村和正）のコーポレート・ベンチャー・キャピタル（CVC）である、Nabtesco Technology Ventures L.P.（General Partner：練馬 洋）は、2022年12月23日、小型ロケットによる人工衛星打上げ事業に取り組むスペースワン株式会社（本社：東京都港区、社長：豊田正和、以下：スペースワン）に対し、新株予約権付社債の引受を行い、また16日、ナブテスコ株式会社と事業提携に係る覚書を締結しました。

スペースワンは、キヤノン電子株式会社、清水建設株式会社、株式会社日本政策投資銀行、株式会社IHIエアロスペースの4社によって2018年に設立された企業です。2021年度には和歌山県串本町の射場（スペースポート紀伊）を完工、将来的には定常的に年間20機の小型ロケット打ち上げを目指しています。

本提携により、ナブテスコは独自のモーションコントロール技術や事業基盤を活用し、以下を実施していきます。

- ① 航空機器事業における国内外での豊富な経験や技術力の活用による宇宙産業製品の開発・提供
- ② スペースワンははじめ宇宙産業事業者への製品供給体制を目指すサプライチェーンの構築
- ③ 国内外衛星事業者や宇宙リモートセンシング／地球観測事業者との宇宙産業エコシステムの構築

ナブテスコは、本提携を足がかりに、宇宙産業の持続的な発展に寄与してまいります。

【ナブテスコについて】 <https://www.nabtesco.com/>

2003年に帝人製機株式会社と株式会社ナブコの統合により誕生。独創的なモーションコントロール技術で、生産現場の自動化や陸海空の安全・安心・快適な移動を支える機械コンポーネントメーカー。CVC活動によるスタートアップとの共同開発等の共創を積極的に進めている。

【スペースワンについて】 <https://www.space-one.co.jp/>

（上記WEBサイトをご参照ください）

【本件についてのお問合せ先】

ナブテスコ株式会社：コーポレート・コミュニケーション部 TEL:03-5213-1134